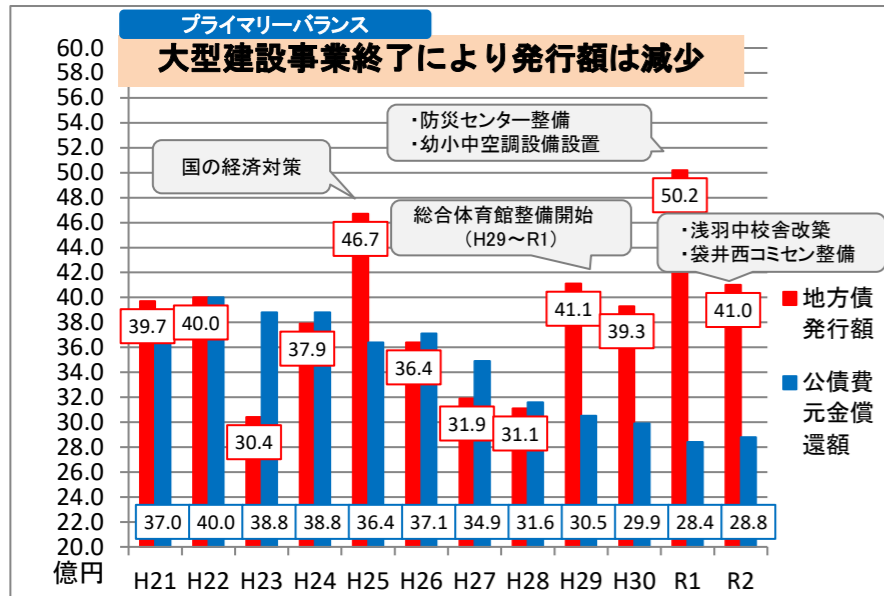


各種財政指標等の推移【令和2年度決算】



健全財政確保のための目標

目標1 地方債発行額については、各年度の元金償還額以下とする。

目標2 基金残高(財政調整基金・減債基金)は、19億円以上とする。

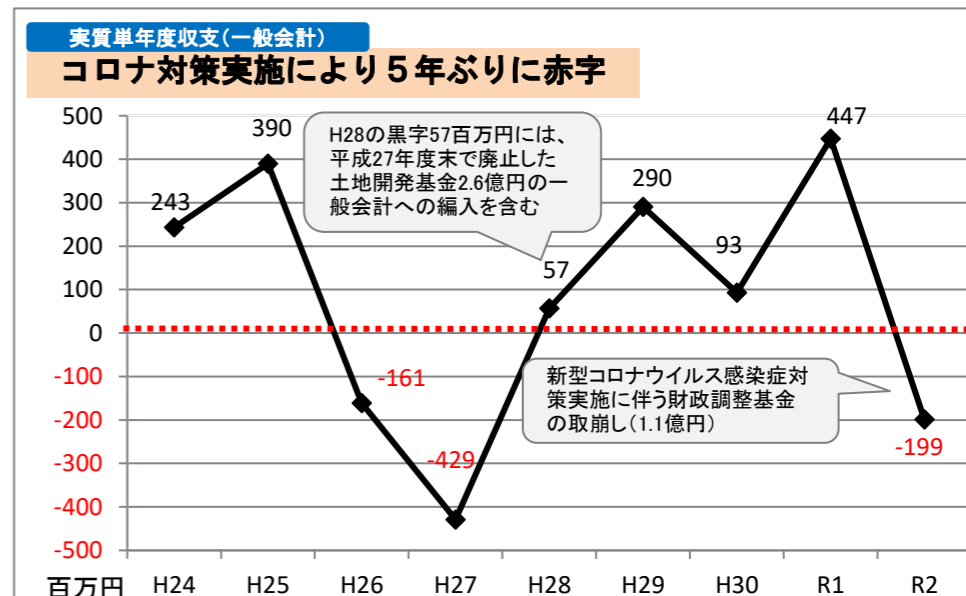
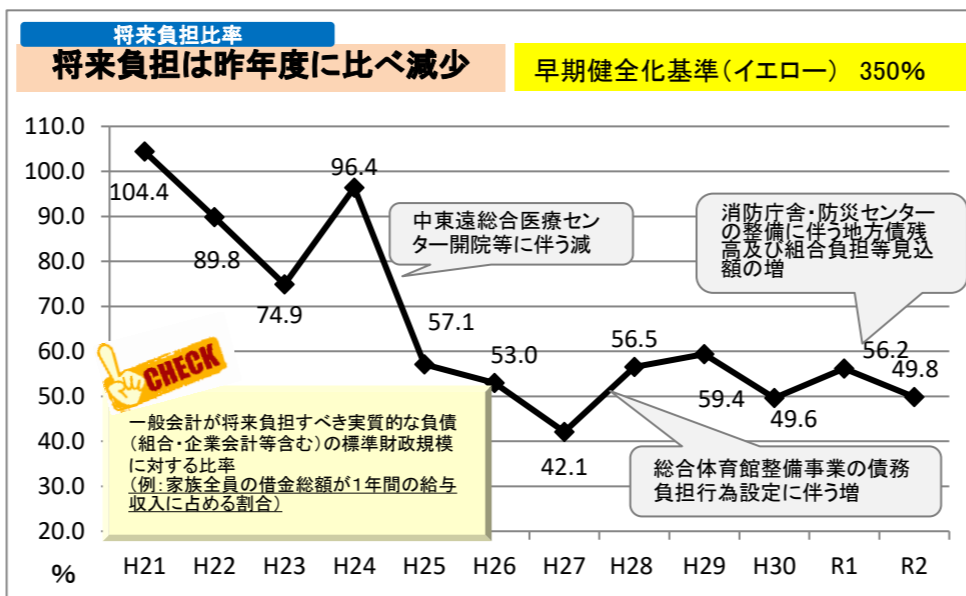
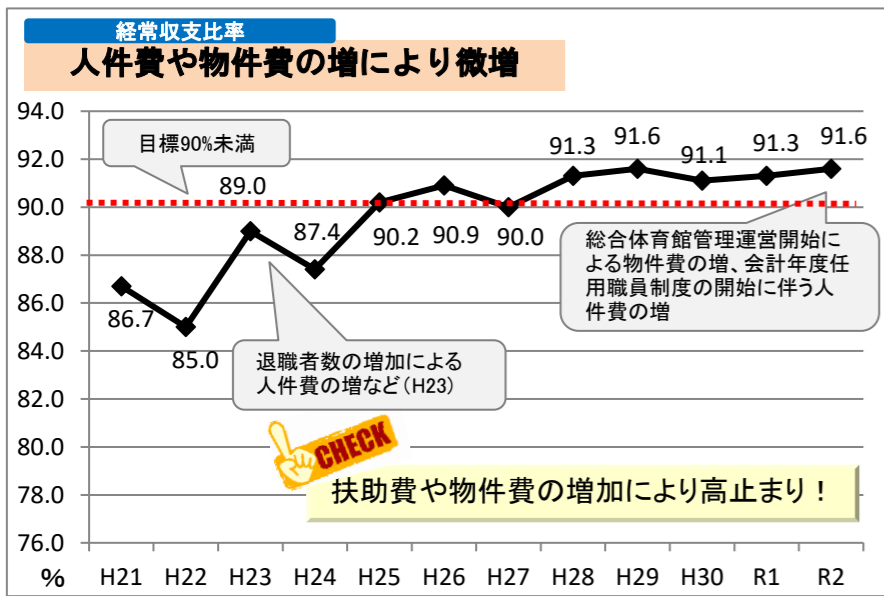
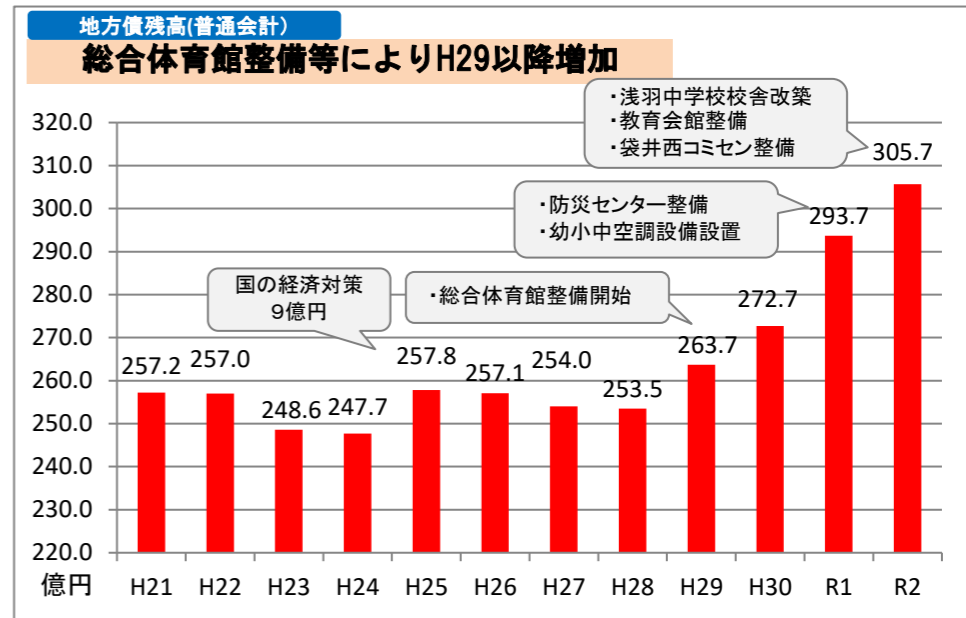
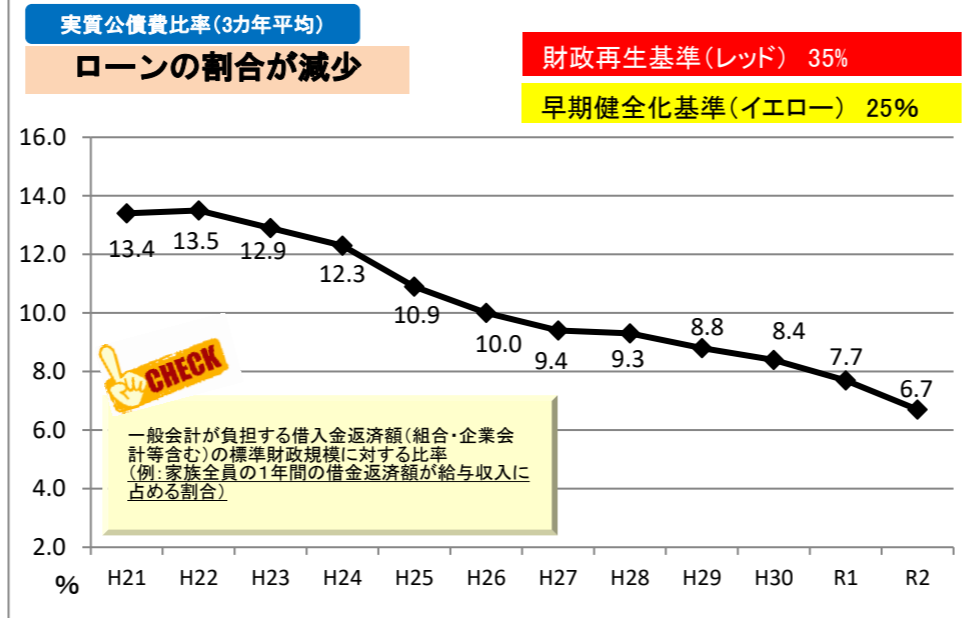
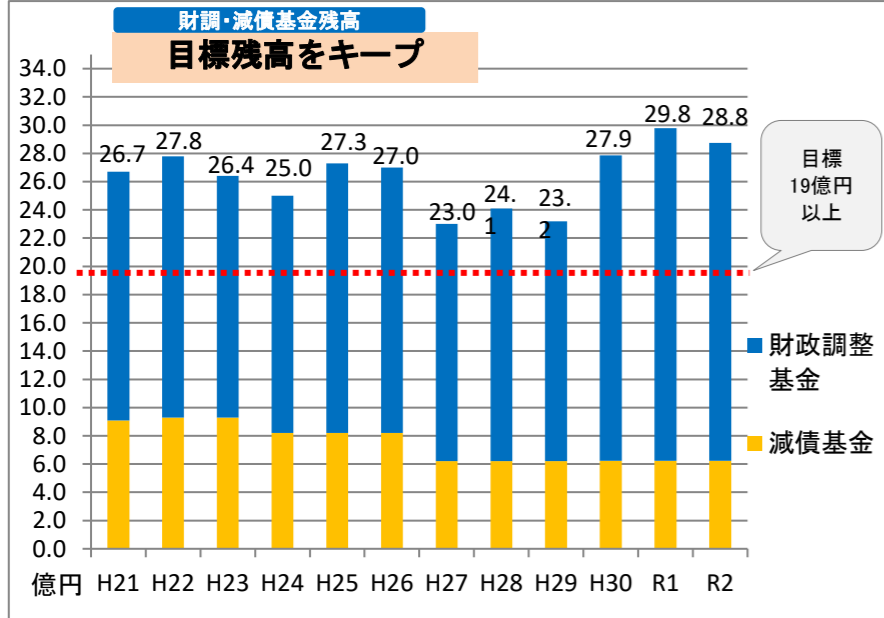
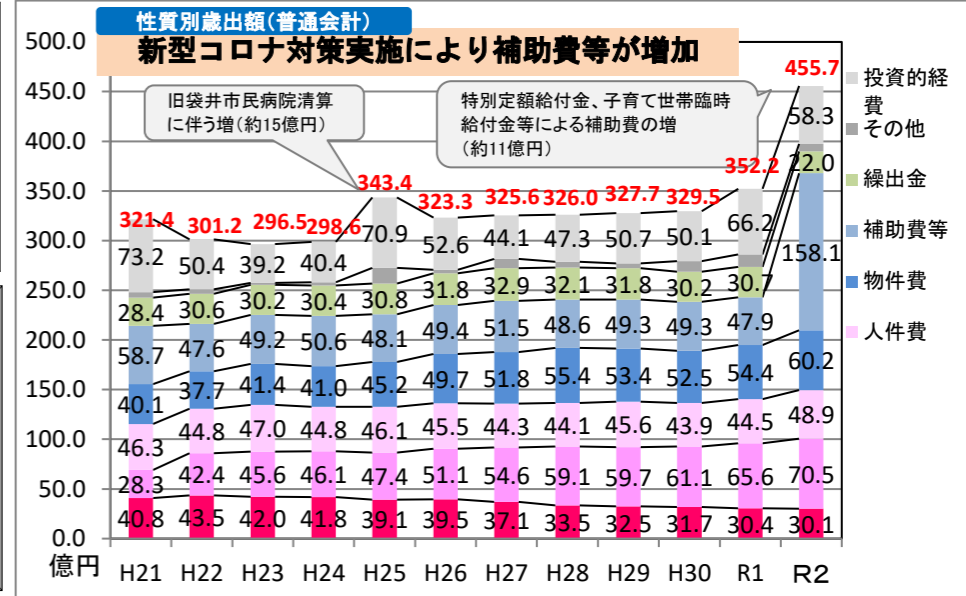
目標3 経常収支比率は90%未満とする。

<R2決算の特徴点>

◇新型コロナウイルス感染症対策事業として、国の特別定額給付金や、子育て世帯臨時特別給付金などの支給により、補助費は大幅に増加した。(約330%増)

◇財政調整基金と減債基金の残高について、財政健全化の取組などにより、1.9億円を積立し、目標残高(19億円)を維持している。

◇経常収支比率については、総合体育館の管理運営事業開始により物件費の増加や、会計年度任用職員制度開始に伴う人件費の増加などにより前年比0.3%の微増となった。



※普通会計・・・「一般会計」と「公営事業会計(国民健康保険特別会計、公共下水道事業会計など)を除く特別会計」を合算したもので、袋井市では、H27年度までは土地取得特別会計、H27年度以降は墓地事業特別会計が該当する。